

【講 師】

前田 一樹（まえだ かずき）氏 千葉県館山市建設環境部下水道課 副主幹

金融機関勤務を経て、平成 21 年度に館山市役所へ入庁。総務課行政管理係に配属。平成 27 年度に財政課。平成 30 年度から下水道課に配属、下水道事業の公営企業会計へ移行に係る専任担当を務める。令和 2 年度から公営企業会計を適用し、令和 5 年度には経営戦略を改定、令和 6 年度は下水道使用料改定率 28%アップを実現した。令和 4 年度から「千葉県公営企業会計の適用に係るアドバイザー」、令和 7 年度から「総務省経営財務マネジメント強化事業アドバイザー（下水道事業）」に従事している。

前田氏が下水道関係で関わった業務等

【業務経歴】	1. 公営企業会計への移行業務
	2. 経営戦略改定業務
	3. 下水道使用料改定業務

遠藤 誠作（えんどう せいさく）氏 元福島県三春町企業局長
元北海道大学大学院公共政策学研究センター研究員
総務省公営企業経営アドバイザー

福島県三春町でダム建設に伴う浄水場新設、運転管理委託、料金改定 3 回、加入金 46 万円新設、水道経営安定基金設置、平成 10 年上下水道 5 事業統合し法適用、下水道使用料統一(4,500 円)、公共下水道区域面積 1/3 縮小・農業集落排水を中止し公設浄化槽に転換、上下 17 施設管理と料金及び会計業務を複数年委託。17 年財務課に移り県立病院移譲交渉、財政支援なし減価償却費負担条件で指定管理者選定、設計施工一括発注で坪 58 万円の新病院建設、三春型病保連携。アドバイザー等で全国の上下水道・公立病院改革の指導を数多く手掛けた。「公営企業」「水道」「日本下水道新聞連」等に連載。

【主な委員歴】	生活環境審議会専門委員、厚生科学審議会臨時委員（厚労省）、上下水道の経営基盤強化に関する研究会 構成員（総務省）、静岡県水道広域化推進アドバイザー、熊本県水道ビジョン策定委員、村上市や富士市等の審議会委員、福岡県田川市参与、青森県むつ市参与など
---------	--

【司 会】

深澤 哲（ふかさわ さとし） 一般財団法人 都市技術センター 上席主任研究員

【業務経歴等】	（大阪市）府市水道統合協議での「コンセッション型指定管理者制度」の設計
	（浜松市）水道事業官民連携検討調査業務（事業権譲渡方式）ほか多数
【主な委員歴】	大阪府流域下水道事業経営戦略審議会委員
	総務省公営企業経営アドバイザー 静岡県吉田町下水道料金等審議会（令和 4 年度）ほか